第2章 障がい者の現状

身体・知的・精神の障がいがあり、いずれかの障害者手帳を所持している人は、令和 4年度末現在 321 人で、人口 3,846 人に占める割合は 8.3%となっています。

障がい別では、身体障がい者が全体の 63.9%、知的障がい者は全体の 28.7%、精神 障がい者は全体の 7.5%となっています。

Ⅰ 身体障がい者の現状

(I) 年度別身体障害者手帳所持者数

身体障害者手帳の所持者は、令和4年度末現在205人で、令和2年度末と比べて 5人の減少となっています。年齢階層別にみると65歳以上の高齢者が令和2年度末 では全体の87.1%に対して、令和4年度末には全体の84.4%となっており、高齢化 はほぼ横ばいで推移しています。

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
Ⅰ8歳未満	0	0	0	2
Ⅰ8歳以上65歳未満	2 7	30	32	31
65歳以上	183	180	173	158
計	2 0	210	2 0 5	191

各年度末現在(令和5年度は12月末現在)

(2) 部位別・等級別交付状況

障がい部位別では、肢体障がいが I O 2 人と最も多く、全体の 53.4%を占め、次に内部障がいが 5 I 人で全体の約 26.7%となっています。

等	級	視覚障がい	聴覚動い	平衡機能障がい	音声・言語障がい	肢体障がい	内部障がい	合	計
1	級	6				9	30		45
2	級	2	_			16			19
3	級	2	3		_	19	4		29
4	級	_	12		3	41	17		74
5	級	4				12			16
6	級	2				5			8
合	計	17	17		4	102	51		191

(令和5年12月末現在)

2 知的障がい者の現状

(1)療育手帳所持者数

療育手帳の所持者は、令和4年度末現在92人で、令和2年度末と比べると20 人増加しています。程度別ではA判定(重度)が令和4年度末では29人で全体の 31.5%、B判定(中・軽度)が63人で全体の68.5%となっています。

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
A判定	2 6	2 8	2 9	3 0
Ⅰ8歳未満	2	3	3	2
Ⅰ8歳以上65歳未満	2 2	2 2	2 3	2 5
65歳以上	2	3	3	3
B判定	4 6	6 1	6 3	6 6
Ⅰ8歳未満	4	8	8	9
Ⅰ8歳以上65歳未満	4	5 0	5 2	5 4
65歳以上		3	3	3
合計	7 2	8 9	9 2	96

各年度末現在(令和5年度は 12 月末現在)

3 精神障がい者の現状

(1) 精神障害者保健福祉手帳所持者数

精神障害者保健福祉手帳の所持者は、令和4年度末現在24人で、令和元年度末と比べると同数となっていますが、令和5年度の見込みと比較すると3人減少しています。 交通機関によって運賃割引の適用がされないなど、身体障害者手帳や療育手帳に比べ支援策が少ないことがありますが、主要航空会社が割引適用を開始するなど少しずつ支援策が増えてきています。

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1 級	2	1	1	1
18歳未満	0	0	0	0
18歳以上65歳未満	1	0	0	0
65歳以上	1	1	I	1
2 級	1 4	I 5	16	I 5
18歳未満	0	0	0	0
18歳以上65歳未満	9	10	1.1	10
65歳以上	5	5	5	5

3 級	9	9	7	5
Ⅰ8歳未満	0	0	0	0
Ⅰ8歳以上65歳未満	8	7	5	2
65歳以上	1	2	2	3
合計	2 4	2 5	2 4	2

各年度末現在(令和5度は | 2月末現在)

≪参考≫ 手帳の種類による交通機関割引制度適用の違い

項目	身体障害者手帳 •療育手帳	精神障害者 保健福祉手帳
JR運賃	0	
航空運賃	0	Δ
タクシー料金	0	Δ
バス運賃	0	Δ
有料道路割引	0	

※『〇』…割引される

『△』・・・会社によっては割引適用される

4 障がい福祉サービス等の現状

(1) 障がい福祉サービスの利用状況(令和5度は見込)

障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの実績

区分	サービス体系		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		実績		I 5	8	19
	居宅介護	計画		2 3	2 3	2 3
	工力让四人讲	実績		0	0	0
斗明 乙	重度訪問介護	計画	n+ 88	0	0	0
訪問系		実績	時間	0	0	0
	同行援護	計画		0	0	0
	√- ₹1 ±Ω ∸#	実績		0	0	0
	行動援護	計画		0	0	0
	止いた人 - #	実績		708	476	696
	生活介護	計画		736	736	7 3 6
	自立訓練	実績		0	0	0
	(機能訓練)	計画		0	0	0
	自立訓練	実績		8	I 5	3 6
	(生活訓練)	計画	日/月	10	10	10
	就労移行支援	実績	口/月	3 0	6	9
	机力的1人技	計画		4 6	4 6	4 6
	就労継続支援	実績		0	0	0
	日中 就労継続支援 動系 B型(非雇用型) 療養介護	計画		2 3	2 3	2 3
		実績		5 6 4	424	686
活動系		計画		5 7 5	575	5 7 5
		実績	人	3	2	2
	/示设 / 1 设	計画	/\	3	3	3
	短期入所	実績	日/月	2 6	I 5	3 6
		計画	H//3	2 4	2 4	2 4
	重度障害者等	実績	時間	0	0	0
	包括支援	計画	311.3	0	0	0
	 児童発達支援	実績		2	2	4
	70270707	計画	人	2	2	2
	放課後等デイサービス	実績		5	4	2
		計画		5	5	5
	共同生活援助	実績		3 2	2 3	3 5
	(グループホーム)	計画	人	3 0	3 0	3 0
居住系	宿泊型自立支援	実績		2		2
		計画		3	3	3
	施設入所支援	実績	人	1 2	8	11
		計画		12	12	12
	 計画相談支援	実績		2 0	1 4	2 4
		計画		8	8	8
相談	 地域移行支援	実績	人/月	0	0	0
		計画	, , ,	1	1	
	 地域定着支援	実績		0	0	0
┃ ※『時 間』	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	計画	10 W / 10 1			

^{※『}時 間』…一人あたりの月平均利用時間数 (月利用時間÷利用者数)、『人 /月』…月平均利用者数 『日 /月』…月平均利用日数 (利用者数×平均利用日数)、『人』…各年度末における利用者数

(2) 地域生活支援事業(令和5年度は見込)

障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業の計画値と実績

事 業 名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
相談支援事業		<i>/</i>	3	3	3
性	計画	箇所	3	3	3
コミュニケーション支援事業 -		,	0	0	0
		人	1	1	1
口尚北江田目仏仕車世	実績		164	183	180
│日常生活用具給付事業 │── <u>────</u>	計画		I 3 5	135	I 3 5
人类、训练士授田目	実績		0	0	0
介護・訓練支援用具 	計画		1	1	l
	実績		0	0	0
日立生冶文饭用具	計画		1	I	1
 在宅療養等支援用具	実績	件	1	0	0
在七烷食守又饭用只	計画	1+	1	I	I
 情報・意思疎通支援用具	実績		0	0	0
情報 [*] 思心 <u></u>	計画		1	1	l
┃ ┃ ┃ ┃排 泄 管 理 支 援 用 具	実績		163	183	180
7 产 色 垤 义 饭 用 共	計画		130	130	130
居宅生活動作補助用具	実績		0	0	0
(住宅改修費)	計画		1	1	1
	実績	人	0	0	0
 移動支援事業	天棋	晡	0	0	0
19	計画	人	1	<u> </u>	<u> </u>
	百四	晡	3 0	3 0	3 0
	実績	箇所	2	2	2
┃ ┃地域活動支援センター事業	大順	人	10	10	10
心水位到又1次ピンク 事系	計画	箇所	2	2	2
	口凹	人	16	۱ 6	۱ 6
 日 中 一 時 支 援 事 業	実績	,	2	0	0
口 下 时 乂 抜 尹 耒	計画	人	I	I	I
	実績	,	I	I	2
成年後見制度利用支援事業	計画	人	I	I	I

(3) その他のサービス(令和5年度は見込)

①重度身体障害者ハイヤー料金助成事業

身体障害者手帳の交付を受けている方のうち、等級が I 級、 2 級の視覚、下肢、体幹機能に障がいのある方、 3 級の視覚、下肢、体幹機能に障がいがあり、歩行が困難な方を対象に、ハイヤーの基本料金(年 3 6 回上限)を助成する事業

区	分	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
交付人	交付人数 人		10	10	10
利用件	- 数	件	192	2 9	146

②更生医療給付事業

身体障害者手帳の交付を受けている方が、その障がいを除去・軽減するための 治療(人工関節手術や人工透析等)を行う際に医療費を給付する事業

区分	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
対象者数	人	1.1	1 1	10
給付件数	件	149	188	132

③育成医療給付事業

身体障害者手帳の交付を受けている障がい児が、その障がいを除去・軽減するための治療(人工関節手術や人工透析等)を行う際に医療費を給付する事業

区分	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
対象者数	人	0	0	I
給付件数	件	0	0	4

※平成25年度に北海道から市町村へ権限を委譲

④在宅障害者(児)施設通所費補助事業

在宅の障がい者(児)を対象に、町外の指導訓練施設等に通所する際の交通費 を助成する事業

区分	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	人	0	0	0
利用回数	回	0	0	0

⑤身体障害者(児)補装具給付事業

障がい者(児)が、障がいの状態により補装具の購入や修理が必要と認められる場合に、その要した費用について、補装具費の支給を行う事業

	補装具名		単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
				交付	修理	交付	修理	交付	修理	
歩 行	 前	助っ	え							
装			具						-	
車	ι,	\	す				1		4	
義肢	義肢・義足骨格構造			// +						
補	聴	į	器	件			1		3	1
歩	行	_	器		1					
矯	正	眼	鏡							_
	合	計			1	0	2	0	8	1

⑥重度心身障害者医療給付事業

重度の手帳を持つ心身障がい者(児)を対象に、医療費の助成を行う事業

(a) 医療費給付状況

	区	分		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
入			院		110	112	1.1.1
入	<u>R</u>	完	外		1,062	I, 034	954
歯			科		161	154	160
調			剤	件	560	5 5 7	474
そ	0	ח	他		8	9	2
精	神	入	院		2 4	2 4	0
	合	計			1, 925	1,890	Ι, 70Ι

(b) 受給者証交付者数

	区		分		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
_				般		5 5	5 2	5 3
高		龄		者	,	5 0	5 3	4 6
精	神	入	院	者	人	2	2	2
	合		計			107	107	108

⑦要介護者等移送サービス事業(令和5年度は見込)

歩行が困難な高齢者や重度の身体障がい者並びに人工透析患者を対象にハイヤーによる移送や通院交通費の助成を行う事業

区分	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
7.1 FD +7.4/L	人	5 6	5 7	5 4
利用者数		2	I	2
7.1 FD FD #4	1	1, 112	1,067	1,009
利用回数	回	209	150	3 0 4

※下段は、人工透析患者通院交通費の助成利用者数・回数

(4) 難病患者の状況(令和5年度は見込)

難病患者については、平成 25 年 4 月から障害者総合支援法に定める障がい者の対象に難病等が加わり、令和 5 年 7 月時点で 3 6 | 疾病が障害福祉サービスの対象となっています。

区分	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
患者数	人	4 3	3 0	3 7

※出典:名寄保健所(各年度末現在)

(5) その他の障がい保健福祉関係施策等の状況

- ①事業委託や負担・補助によるもの
 - · 障害児母子通園療育指導訓練事業
- ②その他、障がい者等に関連する施策、関連サービスの実施状況
 - ・地域福祉推進事業(ふれあい広場開催、ボランティア事業等)
 - ·緊急通報装置設置事業
 - ・高齢者等生活支援事業(外出支援サービス、除雪サービス)
 - ・高齢者バス料金助成事業
 - · 指定難病患者等通院交通費助成事業
 - ・介護保険による各種サービス

③関係団体

- ・美深町手をつなぐ親の会
- ・美深福祉会協力会
- ・美深高等養護学校協力会
- ・なよろ地方職親会

④障がい福祉サービス提供体制(令和5年2月現在、町内事業所)

- · 指定居宅介護事業所 美深町社会福祉協議会
- ・共同生活援助事業所「共生の里」
- ・多機能事業所「のぞみ」
- ・地域生活支援センター 「のぞみ」
- ・障がい者支援施設「はれる」
- ・障がい者生活介護事業所「美深町デイサービスセンターふれあい」
- ・地域活動支援センター「びふか陽だまり」